



～最高の生育状態で第1回審査終了～

「国際バラコンクール 第1回審査会」が 開催されました。

ハウステンボスでは、丈夫でたくさんの花が長期間咲き、景観を造っていくバラのコンテスト「ローズペイザージュ国際バラコンクール」の第1回審査会が本日5月30日（日）に開催されました。

世界6カ国からはるばる日本に送られて、わずか4ヶ月足らずにも関わらず見事な花を咲かせて審査員を驚かせました。また、天候にも影響されることなく出展されている全てのバラが審査を終えました。今回、“ローズペイザージュ”（仏語：Rose de paysage）を特にテーマとした国際コンクールは世界でも初開催となり、世界中の育種家が大注目しています。本日は天候にも恵まれ多くのお客様にも出展作品をご覧いただきました。また、アートガーデンをはじめ、バラの運河やローズガーデンなど場内のバラは来週までが見頃となります。

街中にバラが溶け込むハウステンボスから景観を美しく造るバラ“ローズペイザージュ”が日本での第一歩目を踏み出します。ぜひ、来年5月の第1回コンクール受賞発表までのバラの生育にご期待ください。

【第1回審査会の様子】



《名誉審査委員長のコシノ・ジュンコ氏や審査委員長のジェラルド・メイラン氏などが集まって審査している様子》



《香りや色の美しさなどを審査》

お客様のお問い合わせ先：ハウステンボス総合案内センター

0956(27)0001

トピックスのお問い合わせ先：宣伝課 宣伝課 中野、内菌

0956(27)0180

ハウステンボス